

平成25年度 道路安全性検討委員会

日時：平成26年2月20日（木）
10時30分～12時00分
場所：新潟国道事務所
B棟2階 大会議室

次 第

1. 開会

2. 議事

- (1) 事故ゼロプランの進捗状況
- (2) 目標達成度評価
- (3) 事故危険区間の追加選定
- (4) 事故ゼロプランの広報について
- (5) 来年度以降の事故ゼロプランの進め方について

3. その他

4. 閉会

平成25年度 道路安全性検討委員会 出席者名簿 (敬称略)

【委員】

上越教育大学大学院学校教育研究科 教授	浅倉 有子	欠席
公益財団法人新潟県女性財団 理事長	大島 照美子	出席
長岡技術科学大学 環境・建設系 准教授	佐野 可寸志	出席
株式会社新潟日報社 編集局 編集委員室長	鈴木 聖二	出席
新潟県ハイヤー・タクシー協会 専務理事	鈴木 久夫	出席
公益社団法人新潟県バス協会 専務理事	高橋 清吉	出席
公益社団法人新潟県トラック協会 専務理事	浅間 博	出席
カミフル・サイクルステーション	高橋 正良	出席
有限会社ミカユニバーサルデザインオフィス	長谷川 美香	欠席
新潟県警察本部 交通部 交通規制課長 (代理) 新潟県警察本部 交通部 交通規制課 交通規制管理官	大桃 正明 笠松 清孝	出席 (代理)
北陸地方整備局 道路部 道路計画課長 (代理) 北陸地方整備局 道路部 道路計画課長補佐	柴田 芳雄 稲本 義昌	出席 (代理)
北陸地方整備局 道路部 道路管理課長 (代理) 北陸地方整備局 道路部 建設専門官	山本 義則 村上 和久	出席 (代理)
北陸地方整備局 新潟国道事務所長	松本 健	出席

【オブザーバー】

新潟県 土木部 道路管理課長 (代理) 新潟県 土木部 道路管理課 計画・安全対策係 副参事	原山 茂 土田 研一	出席 (代理)
新潟市 土木部 土木総務課長	諏佐 夏夫	欠席

【事務局】

羽越河川国道事務所	工務第二課長	羽深 圭一
	工務第二課 工務係長	阿部 良司
高田河川国道事務所	交通対策課 交通対策係長	北島 義則
	交通対策課長	上原 光太郎
長岡国道事務所	交通対策課 交通対策係長	滝澤 康
	交通対策課	齋藤 玄
	副所長	樋口 智
新潟国道事務所	交通対策課長	大瀬 宝
	交通対策課 専門官	渡邊 博幸
	交通対策課 専門員	秋濃 宏至
開発技建(株)		渡邊 雅樹
		斎藤 雅春
		坂庭 宏樹

議事要旨

平成 25 年度 道路安全性検討委員会

■委員会での審議事項

1. 事故ゼロプランの進捗状況
2. 目標達成度評価
3. 事故危険区間の追加選定
4. 事故ゼロプランの広報について
5. 次年度以降の事故ゼロプランの進め方について

■審議内容

1. 事故ゼロプランの進捗状況

<検討内容>

事故危険区間リストの進捗状況判定方法と、その判定方法に基づいて行った平成 24 年度登録 270 区間の進捗状況判定結果（平成 26 年 1 月末時点）について説明。

<委員からのご意見>

- 特になし。

<今後の対応>

- 今後も同様の方法で進捗状況判定を実施する。

2. 目標達成度評価

<検討内容>

新潟県事故ゼロプランにおける達成度評価の目標値および「新潟県内直轄国道全体の削減効果」、「事故危険区間全体の削減効果」、「事故危険区間の個別区間ごとの削減効果」の評価結果について説明。また、その代表事例について提示。

<委員からのご意見>

- 道路利用者の評価で設問内容が異なっているため、統一化した方が良い。

<今後の対応>

- 道路利用者の評価については、データの見せ方をもう一度整理し、きちんと評価をしていることが伝わるように修正する。

3. 事故危険区間の追加選定

<検討内容>

「対策完了」と判定された 23 区間を除外区間リストへ移行し、「最新データの反映」、「交通安全上問題のある区間」、「地域からの意見」によって選定された 10 区間を新たに追加。これにより計 257 区間を平成 25 年度の事故危険区間として登録する予定であることを説明。また、そのリスト、代表事例について提示。

<委員からのご意見>

- 交差点の近くにコンビニなどの出入りの多い商業施設がある場合は、出入り車両と歩行者・自転車の交錯の危険が高いため、対策を強化して欲しい。

<今後の対応>

- 商業施設の出入りのために注意喚起することは難しいが、交差点が近い場合は、交差点の注意喚起と合わせて対策を検討していく。

4. 事故ゼロプランの広報について

<検討内容>

事故ゼロプランの広報として、ハガキアンケートの PR ツールとしての工夫、簡易版パンフレット（ちらし）、事故ゼロプランホームページの充実、現地における事故ゼロプランの PR 強化について説明。

<委員からのご意見>

- ちらしなどの留め置きは、出会えれば認識してもらえが、全体に認識してもらうのが難しいため、事故ゼロプランの取り組みをアピールできる大きなものを 1 度打ち出してみてはどうか。これまでと違った効果的な広報のやり方をもう少し考えてもらいたい。

<今後の対応>

- 次の広報の計画を見直し、効果的にアピールできるように検討していく。

5. 次年度以降の事故ゼロプランの進め方について

<検討内容>

次年度の事故ゼロプランの取組における年間スケジュール（案）を説明。

<委員からのご意見>

- 特になし。

<今後の対応>

- 次年度は、提示した年間スケジュールに準じて実施する。